

令和9（2027）年度

学 生 募 集 要 項

編 入 学 試 験 （3年次編入）

目 次

アドミッション・ポリシー	1
現代文化学部編入学試験要項	
1 募集人員	3
2 出願資格	3
3 出願期間	3
4 出願手続及び出願書類	4
5 試験日	4
6 試験会場	4
7 選考方法	5
8 合格発表	5
9 入学手続	5
健康栄養学部編入学試験要項	
1 募集人員	6
2 出願資格	6
3 出願期間	7
4 出願手続及び出願書類	7
5 試験日	7
6 試験会場	7
7 選考方法	8
8 合格発表	8
9 入学手続	8
授業料等納入について（令和9年度生）	9
出願について	10
受験上の留意事項	11
個人情報の保護について	13

アドミッション・ポリシー

(入学者の受入れに関する方針)

比治山大学

比治山大学では、本学のカリキュラム・ポリシーに沿ってディプロマ・ポリシーに定めた人材の育成を行う上で、次のような人を求めます。

1. 「汎用的な能力（4×3の比治山力）」を身に付け、伸ばそうとする人
2. 大学における専門的な知識・技能を修得するための基礎的学力を有している人
3. 社会における課題や問題を発見しようとする意欲を有している人

現代文化学部

現代文化学部では、本学部のカリキュラム・ポリシーに沿ってディプロマ・ポリシーに定めた人材の育成を行う上で、次のような人を求めます。

1. 学部共通教育及び専門教育に興味・関心を持ち、そのことについて自らの言葉で表現できる人
2. 言語・心理・コミュニケーション・教育に関する専門的知識と技能を修得するための基礎的学力を有している人
3. 地域及び国際社会における課題や問題を発見しようとする意欲を有している人

【言語文化学科】

言語文化学科では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに沿って、確かな日本語能力と、豊かな人間性を備えて国際社会や地域社会で活躍できる人材の育成を行う上で、次のような人を求めています。

1. ことばを大切にしながら、日本文化や外国文化への理解と体験を通して、日本語や外国語による論理的思考力や表現力の向上に積極的に努力する人
2. ことば、文学、文化に強い関心があり、本学科における専門的知識と技能を修得するための基礎的学力（高等学校までに履修する各教科内容）を有している人
3. 国際社会、地域社会、教育界などの現代社会に対して、自らの具体的な目的意識を持っている人

【マスコミュニケーション学科】

マスコミュニケーション学科では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに沿って、メディア・観光に関する専門性を活かした企画力・発信力を備えて、ビジネスの現場や地域社会に貢献できる人材の育成を行う上で、次のような人を求めています。

1. 専門性を活かした企画力・発信力の基本となる「話す・聴く・読む・書く」力と「論理的に考える」力の修得に対して、その必要性和重要性を認識して積極的に学ぶ意欲を持っている人
2. テレビ・新聞・雑誌・インターネットなどのメディアやマーケティング・観光ビジネス・観光プランニングなどに強い関心があり、本学科における専門的知識と技能を修得するための基礎的学力（高等学校までに履修する各教科内容）を有している人
3. 社会の動向に対して強い好奇心を持ち、社会において多様な人々と共生できる高いコミュニケーション能力を身に付けて、社会の課題解決に貢献したいという目的意識を持っている人

【社会臨床心理学科】

社会臨床心理学科では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに沿って、心理学を活かして、社会に広く貢献しようと熱意を持って学ぶことのできる人材の育成を行う上で、次のような人を求めています。

1. 日本語や英語で書かれた文章をよく理解し、他者と共感しつつ自分の考えを他者に伝える思考力・判断力・表現力の向上に努力する人
2. 心理学に興味があり、本学科における専門的知識と技能を修得するための基礎的学力（高等学校までに履修する各教科内容）を有している人
3. 心理学の専門的知識や技能を身に付け、地域社会の課題を解決していきたい人

【子ども発達教育学科】

子ども発達教育学科では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに沿って、子どもたちの成長や学びを、確かな実践力と深い愛情をもって支援し、社会に貢献できる人材の育成を行う上で、次のような人を求めています。

1. 子どもや保護者と適切に接することができるコミュニケーション力があり、リーダーシップやバランス感覚に富み、何事も思考しながら意欲的に取り組むことができる人
2. 本学科における専門的知識と技能を修得するための基礎的学力（高等学校までに履修する各教科内容）を有している人
3. 現代社会における子どもの育成・教育に強い関心があり、次世代の育成支援に対して具体的な目的意識を持っている人

健康栄養学部

【管理栄養学科】

※健康栄養学部は1学科のため、学科のポリシーを学部のポリシーとみなしています。

管理栄養学科では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに沿って、食に関わる専門家として人々の幸せに貢献できる人材の育成を行う上で、次のような人を求めています。

1. 科学的視点を持ち、食・栄養と健康について興味と関心を持ち、知識を得ようと学び続ける意欲のある人
2. 本学科における専門教育科目を学修する上で必要な高等学校卒業相当の基礎的学力および一般的な計算能力などを有している人
3. 管理栄養士の仕事に強い関心を持ち、社会でその役割を実現しようとする行動力を有する人

現代文化学部編入学試験要項(3年次)

1 募集人員

学 部	学 科	入学定員
現代文化学部	言語文化学科（日本語文化コース・国際コミュニケーションコース）	3名
	マスコミュニケーション学科	1名
	社会臨床心理学科	2名
	子ども発達教育学科	2名

※入学定員については、10月、3月の各試験を合わせての人数です。

2 出願資格

一般試験志願者

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学において2年以上在学し、62単位以上修得した者及び令和9年3月修得見込みの者
- (3) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
- (4) 専修学校の特定専門課程を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (5) 高等学校の特定専攻科の課程を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者のうち学校教育法第58条の2の規定により大学に編入学することができる者
- (6) 外国において学校教育における14年の課程を修了した者
- (7) 本学において短期大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- (8) 子ども発達教育学科志願者は上記の各号のいずれかに加え、中学校教諭二種免許状・栄養教諭二種免許状・小学校教諭二種免許状または幼稚園教諭二種免許状の取得者及び令和9年3月取得見込みの者

推薦試験志願者

本学が指定する短期大学又は専修学校を令和9年3月に卒業見込みの者で、次の各号のいずれにも該当する者

- (1) 本学への編入学について短期大学長又は専修学校長の推薦が得られる者
- (2) 合格したとき、本学への入学が確約できる者

外国人留学生試験志願者

次の各号のいずれにも該当する者

- (1) 上記「一般試験志願者」の資格を有する外国人留学生
- (2) 日本語能力試験（JLPT）N2以上合格、もしくは日本留学試験の日本語（記述を除く）成績が200点以上の日本語能力を有する者*

*ただし、子ども発達教育学科志願者は、日本語能力試験（JLPT）N2以上合格、もしくは日本留学試験の日本語（記述を除く）成績が250点以上の日本語能力を有する者

◆必ず出願前に事前面談を受けてください。面談等の詳細については、入試広報課へお問い合わせください。

◆出願にあたっては、本学の学生として「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」を取得または更新できる者であることが必要です。

※公認心理師受験資格の取得を希望する場合、編入学以前に単位を修得した科目によっては、卒業まで3年以上の在学を要する場合があります。

3 出願期間

〔10月試験〕令和8年9月14日（月）～9月26日（土）＜締切日消印有効＞

〔3月試験〕令和9年2月15日（月）～2月26日（金）＜締切日消印有効＞

4 出願手続及び出願書類

(1) 提出書類（本学所定の封筒に入れて、速達・簡易書留で郵送してください）

※出願についての注意事項等は、P.9 記載の「出願について」を参照してください。

提出書類		備 考
一般	① 入学志願書類	本学所定の志願書類：A 票・B 票・C 票・D 票 ・志願票 (A 票) ・写真票 (B 票) ・振替払込受付証明書貼付票 (C 票) ・受験票 (D 票)：裏面に、「はがき」及び「速達」料金分の切手を貼付すること。
	② 成績証明書	出身学校長が修得科目名及びその成績、単位数について証明したもの。
	③ 卒業 (見込) 証明書 又は 在学証明書	出身学校長が作成したもの。 ※卒業 (見込) 証明書が発行されない者は、在学期間を証明する在学証明書を提出すること。
	④ 志望理由書	本学所定の用紙に記入し、提出すること。
	⑤ 受験資格証明書	本学所定の用紙で出身学校長が作成したもの (専修学校及び高等学校の専攻科からの志願者のみ提出すること)。
	⑥ 教育職員免許状取得 (見込) 証明書	出身学校長が作成したもの (子ども発達教育学科志願者のみ提出すること)。
推薦	①～⑥に加えて下記のもの。	
	⑦ 推薦書	本学所定の用紙で出身学校長が作成したもの (推薦試験志願者のみ提出すること)。
外国人留学生	①～⑥に加えて下記のもの。	
	※②③については、英語以外の外国語で作成されている場合、日本語訳を添付すること。	
	⑧ 日本語能力証明書の写し	日本語能力試験 (JLPT) N2 以上合格もしくは、日本留学試験の日本語 (記述を除く) 成績が200点以上である証明書の写し。 ただし、子ども発達教育学科志願者は、日本語能力試験 (JLPT) N2 以上合格もしくは、日本留学試験の日本語 (記述を除く) 成績が250点以上である証明書の写し。
	⑨ 身元保証書	日本に住所を有する成年者の身元保証書 (本学所定の用紙に保証人が記入すること)。
	⑩ 在学中の学費負担者の誓約書	日本に住所を有する成年者の誓約書 (本学所定の用紙に保証人が記入すること)。
	⑪ 住民票の写し	在留資格・在留期間が記入されたもので、出願時に在住する市区町村で発行したもの。

◆改姓等により現在の氏名と提出書類の氏名が異なる場合は、新旧両方の氏名が確認できる公的機関が発行した書類 (戸籍抄本等) を併せて提出してください。

※言語文化学科志願者は、日本語文化コースまたは国際コミュニケーションコースを選択し、入学志願書類に明記してください。

※出願後の志望学科・コースの変更はできません。

(2) 入学検定料

30,000円 ※本学所定の郵便振替用紙で払い込み、振替払込受付証明書をC票に貼付してください。

※外国人留学生の方は、15,000円とします。

5 試験日

〔10月試験〕令和8年10月3日 (土)

〔3月試験〕令和9年3月9日 (火)

6 試験会場

本 学

7 選考方法

(1) 一般試験

①試験内容及び試験時間

小論文	面接
10:00～11:10	11:20～

※試験当日は、試験開始時刻の15分前までに試験室へ入室してください。

②小論文（配点100点）・面接（4段階評価）及び出願書類等を総合して選考します。

③小論文試験内容：題目形式の小論文 70分

(2) 推薦試験

①試験内容及び試験時間

小論文	面接
10:00～11:10	11:20～

※試験当日は、試験開始時刻の15分前までに試験室へ入室してください。

②小論文（配点100点）・面接（4段階評価）及び出願書類等を総合して選考します。

③小論文試験内容：題目形式の小論文 70分

(3) 外国人留学生試験

①試験内容及び試験時間

小論文	面接
10:00～11:10	11:20～

※試験当日は、試験開始時刻の15分前までに試験室へ入室してください。

②小論文（配点100点）・面接（4段階評価）及び出願書類等を総合して選考します。

③小論文試験内容：題目形式の小論文 70分

8 合格発表

(1) 発表日 [10月試験] 令和8年10月13日（火）

[3月試験] 令和9年3月16日（火）

(2) 掲示による発表は行いません。また、電話・メール等による問い合わせにもお答えできません。

(3) 受験者には、合否通知書を郵送します。発送は合格発表日当日ですが、郵便事情により到着が遅れる場合があります。

(4) 合否結果は、出身学校長宛にも通知します。ただし、一般試験及び外国人留学生試験の志願者が、出願時に「出身校への入試結果通知を希望しない」を選択した場合は、通知しません。

9 入学手続

(1) 合格者には、合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

(2) 合格者は、入学料・授業料等（前期）・委託徴収金の納入及び書類提出を次の締切日までに行ってください。

[10月試験] ①書類提出・入学料納入締切日 : 令和8年10月30日（金）

②書類提出・授業料等及び委託徴収金の納入締切日 : 令和9年3月23日（火）

[3月試験] 書類提出・入学手続金納入締切日 : 令和9年3月23日（火）

(3) 入学料・授業料等（前期）及び委託徴収金については、P.9記載の「授業料等納入について」を参照してください。

(4) 期日までに入学手続をしない場合は、入学を許可しません。

健康栄養学部編入学試験要項(3年次)

1 募集人員

学 部	学 科	入学定員
健康栄養学部	管理栄養学科	2 名

※入学定員については、10月、3月の各試験を合わせての人数です。

2 出願資格

一般試験志願者

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学において2年以上在学し、62単位以上修得した者及び令和9年3月修得見込みの者
- (3) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
- (4) 専修学校の特定専門課程を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (5) 高等学校の専攻科の課程を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者のうち学校教育法第58条の2の規定により大学に編入学することができる者
- (6) 外国において学校教育における14年の課程を修了した者
- (7) 本学において短期大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

推薦試験志願者

厚生労働省から栄養士養成施設として指定を受けた短期大学、専修学校の特定専門課程（文部科学大臣の定める基準を満たすもの）のうち、本学が指定する短期大学または専修学校を卒業した者、または令和9年3月に卒業見込みの者で、次の各号のいずれにも該当する者

- (1) 本学への編入学について短期大学長又は専修学校長の推薦が得られる者
- (2) 合格したとき、本学への入学が確約できる者
- (3) 栄養士免許を取得した者、または令和9年3月に取得見込みの者

外国人留学生試験志願者

次の各号のいずれにも該当する者

- (1) 上記「一般試験志願者」の資格を有する外国人留学生
- (2) 日本語能力試験（JLPT）N2以上合格、もしくは日本留学試験の日本語（記述を除く）成績が200点以上の日本語能力を有する者

◆必ず出願前に事前面談を受けてください。面談等の詳細については、入試広報課へお問い合わせください。

◆出願にあたっては、本学の学生として「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」を取得または更新できる者であることが必要です。

※栄養教諭一種免許状の取得を希望する者は、栄養教諭二種免許状を取得または令和9年3月取得見込みであること。

※管理栄養士国家試験受験資格・栄養士免許・栄養教諭一種免許状の取得を希望する場合、編入学以前に単位を修得した科目によっては、卒業まで3年以上の在学が必要となります。

3 出願期間

〔10月試験〕 令和8年9月14日（月）～9月26日（土）＜締切日消印有効＞

〔3月試験〕 令和9年2月15日（月）～2月26日（金）＜締切日消印有効＞

4 出願手続及び出願書類

(1) 提出書類（本学所定の封筒に入れて、速達・簡易書留で郵送してください）

※出願についての注意事項等は、P.9記載の「出願について」を参照してください。

提出書類			備 考
一般	①	入学志願書類	本学所定の志願書類：A票・B票・C票・D票 ・志願票(A票) ・写真票(B票) ・振替払込受付証明書貼付票(C票) ・受験票(D票)：裏面に、「はがき」及び「速達」料金分の切手を貼付すること。
	②	成績証明書	出身学校長が修得科目名及びその成績、単位数について証明したもの。
	③	卒業(見込)証明書 又は 在学証明書	出身学校長が作成したもの。 ※卒業(見込)証明書が発行されない者は、在学期間を証明する在学証明書を提出すること。
	④	志望理由書	本学所定の用紙に記入し、提出すること。
	⑤	受験資格証明書	本学所定の用紙で出身学校長が作成したもの (専修学校及び高等学校の専攻科からの志願者のみ提出すること)。
推薦	①～⑤に加えて下記のもの。		
	⑥	推薦書	本学所定の用紙で出身学校長が作成したもの (推薦試験志願者のみ提出すること)。
	⑦	栄養士免許取得(見込)証明書	出身学校長が作成したもの。
外国人留学生	①～⑤に加えて下記のもの。		
	※②③については、英語以外の外国語で作成されている場合、日本語訳を添付すること。		
	⑧	日本語能力証明書の写し	日本語能力試験(JLPT)N2以上合格もしくは、日本留学試験の日本語(記述を除く)成績が200点以上である証明書の写し。
	⑨	身元保証書	日本に住所を有する成年者の身元保証書 (本学所定の用紙に保証人が記入すること)。
	⑩	在学中の学費負担者の誓約書	日本に住所を有する成年者の誓約書 (本学所定の用紙に保証人が記入すること)。
	⑪	住民票の写し	在留資格・在留期間が記入されたもので、出願時に在住する市区町村で発行したもの。

◆改姓等により現在の氏名と提出書類の氏名が異なる場合は、新旧両方の氏名が確認できる公的機関が発行した書類(戸籍抄本等)を併せて提出してください。

(2) 入学検定料

30,000円 ※本学所定の郵便振替用紙で払い込み、振替払込受付証明書をC票に貼付してください。

※外国人留学生の方は、15,000円とします。

5 試験日

〔10月試験〕 令和8年10月3日（土）

〔3月試験〕 令和9年3月9日（火）

6 試験会場

本 学

7 選考方法

(1) 一般試験

①試験内容及び試験時間

小論文	面接
10:00～11:10	11:20～

※試験当日は、試験開始時刻の15分前までに試験室へ入室してください。

②小論文（配点100点）・面接（4段階評価）及び出願書類等を総合して選考します。

③小論文試験内容：題目形式の小論文 70分

(2) 推薦試験

①試験内容及び試験時間

面接
11:20～

※試験当日は、試験開始時刻の15分前までに試験室へ入室してください。

②面接（4段階評価）及び出願書類等を統合して選考します。

(3) 外国人留学生試験

①試験内容及び試験時間

小論文	面接
10:00～11:10	11:20～

※試験当日は、試験開始時刻の15分前までに試験室へ入室してください。

②小論文（配点100点）・面接（4段階評価）及び出願書類等を総合して選考します。

③小論文試験内容：題目形式の小論文 70分

8 合格発表

(1) 発表日 【10月試験】 令和8年10月13日（火）

【3月試験】 令和9年3月16日（火）

(2) 掲示による発表は行いません。また、電話・メール等による問い合わせにもお答えできません。

(3) 受験者には、合否通知書を郵送します。発送は合格発表日当日ですが、郵便事情により到着が遅れる場合があります。

(4) 合否結果は、出身学校長宛にも通知します。ただし、一般試験および外国人留学生試験の志願者が、出願時に「出身校への入試結果通知を希望しない」を選択した場合は、通知しません。

9 入学手続

(1) 合格者には、合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

(2) 合格者は、入学料・授業料等（前期）・委託徴収金の納入及び書類提出を次の締切日までに行ってください。

【10月試験】 ①書類提出・入学料納入締切日 : 令和8年10月30日（金）

②書類提出・授業料等及び委託徴収金の納入締切日 : 令和9年3月23日（火）

【3月試験】 書類提出・入学手続金納入締切日 : 令和9年3月23日（火）

(3) 入学料・授業料等（前期）及び委託徴収金については、P.9記載の「授業料等納入について」を参照してください。

(4) 期日までに入学手続をしない場合は、入学を許可しません。

授業料等納入について（令和9年度生）

1 授業料等納入金

			言語文化学科	マスメッセージ学科	社会臨床心理学科	子ども発達教育学科	管理栄養学科	
初年度納入金	入学手続時	入 学 料		190,000	190,000	190,000	190,000	190,000
		授業料等 (前期)	授 業 料	390,000	390,000	420,000	410,000	450,000
			施 設 設 備 費	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000
		委託徴収金 (前期)	学 友 会 費	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
			後 援 会 費	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
		合 計		702,000	702,000	732,000	722,000	762,000
	10月 末	授業料等 (後期)	授 業 料	390,000	390,000	420,000	410,000	450,000
			施 設 設 備 費	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000
		合 計		500,000	500,000	530,000	520,000	560,000
	初年度年間納入金			1,202,000	1,202,000	1,262,000	1,242,000	1,322,000
4 年次年間納入金			1,011,000	1,011,000	1,071,000	1,051,000	1,131,000	

※比治山大学短期大学部の卒業生及び卒業見込みの者は入学料を免除します。

※推薦試験合格者及び外国人留学生の入学料は、95,000円とします。

※実験実習費を必要に応じて追加徴収することがあります。

※上記の他、学生教育研究災害障害保険料（学研災）・学生教育研究賠償責任保険料（学研賠）が初年度に必要になります。

（令和8年度実績2,430円（2年分））

※外国人留学生については、授業料減免制度が適用される場合があります。詳細は、入試広報課へお問い合わせください。

2 納入手続

(1) 入学手続に伴う授業料等納入金は、それぞれの日程ごとに指定した締切日までに納めてください。詳細については、合格通知書に同封の「入学手続のしおり」でお知らせします。

(2) 入学後、授業料等（後期）は、令和9年10月31日（日）までに納めてください（納付書は10月上旬に郵送予定です）。

※高等教育の修学支援新制度については、合格通知書に同封の「入学手続のしおり」でお知らせします。

3 学費等の返還

入学手続完了後、入学を辞退する場合は、本学所定の「入学辞退届」を令和9年3月31日（水）17時までに入試広報課へ提出してください。入学料を除く授業料等（前期）及び委託徴収金を返還します。この締切日以降は受け付けることができません。手続につきましては、入試広報課へお問い合わせください。

出願について

1 出願にあたって

- (1) 出願書類に不足・不備がある場合は、本人もしくは出身学校等に確認の連絡を行うことがあります。
- (2) 入学検定料・出願書類は、納入・提出後は、返還いたしません。
- (3) 出願後の志望学科等の変更はできません。
- (4) 故意に虚偽の内容で出願した場合は、不正行為とみなし、受験を認めません。
- (5) 心身に障がい等のある方への受験上の配慮について、事前相談は随時受け付けています。
受験される入試の出願開始日の3週間前までに入試広報課へお問い合わせください。
詳細については、本学ホームページをご確認ください。
※日常生活において使用している補聴器や車椅子などについても、受験上の配慮申請が必要です。
- (6) 受験票が入学試験日の2日前までに届かない場合は、入試広報課へお問い合わせください。

2 入学志願書類記入上の注意

- (1) 数字は、すべて算用数字を用いてください。
- (2) ※印の欄には、記入しないでください。
- (3) A・B・D票は、黒又は青のボールペン（消える筆記具は不可）を用い、本人直筆（文字は楷書）ではっきり記入してください。書き損じた場合は、修正液を使用してもかまいません。
- (4) A・B・D票の志望学科欄は、該当するものを○で囲ってください。
- (5) 本学では、入学試験に際して大学側で発行する合格通知書類等に出力される受験生氏名の表記について、基準を設けています。その結果、出願書類どおりに表記されない場合があります。
- (6) 電話番号は、出願書類等について緊急に連絡をとる場合に利用します。連絡のつきやすい電話番号を記入してください。
- (7) 子ども発達教育学科へ出願する場合は、A票の「出願資格」の「その他」欄に取得（取得見込）の教育職員免許状の種類と取得（取得見込）年月を記入してください。
- (8) 管理栄養学科へ推薦試験で出願する場合は、A票の「出願資格」の「その他」欄に栄養士免許と取得（取得見込）年月を記入してください。

受験上の留意事項

1 試験当日の留意事項

- (1) 試験室の位置等は、試験当日に掲示等によって指示しますので、それに従って試験開始15分前には試験室に入室してください。試験室等について、事前の問い合わせにはお答えできません。
- (2) 試験室では、机の上の受験番号が受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください。
- (3) 受験票を忘れた場合は、試験開始前に、速やかに係員へ申し出てください。
- (4) 試験当日は、身分証明書（氏名及び生年月日の記載があるもの）を持参してください。
受験票を持参し忘れた場合や不正行為が疑われる場合など、本人確認のために提示を求めることがあります。
- (5) 試験開始時刻に遅れた場合は、入試本部へ連絡してください。試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- (6) 指定された試験は、すべて受験してください。選考に必要な試験のうち1つでも受験しなかった場合は、合否判定を行いません。
- (7) 試験時間前や受験しない科目がある時間帯は、控室を利用して待機してください。
- (8) 追試験は実施しません。
- (9) 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ等）に罹患し、治癒していない場合は、受験をご遠慮ください。入学試験を欠席する場合は、入学検定料を返還いたしますので、手続きを行ってください。詳細については、本学ホームページをご確認ください。

2 試験室での留意事項

- (1) 試験室内では、監督者の指示に従ってください。
- (2) 受験票は試験時間中、机の上に置いてください。面接試験では試験室に持参してください。
- (3) 試験時間中に机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆または黒い芯のシャープペンシル、鉛筆キャップ、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り、眼鏡、目薬、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋や箱から中身だけを取り出したもの）、時計（辞書・電卓・アラームなどの機能がないもの）に限ります。
なお、スマートフォンやウェアラブル端末などの電子機器の使用は一切認められません。これらの所持品は、使用の有無にかかわらず、試験時間中に身に付けている場合は不正行為とみなします。アラーム設定を解除したうえで電源を切り、必ずかばんの中にしまってください。イヤホンを装着している場合は、使用しているものとみなし、不正行為と判断します。
※試験室内に時計はありません。各自で時計を持参してください。
- (4) 机の上に置けるもの以外を使用または置いている場合は、解答を一時中断させ、試験終了まで預かることがあります。
- (5) 英文字や漢字等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでいただくことがあります。
- (6) 試験時間中は、監督者が試験室内の巡視を行います。必要に応じて、マスクや眼鏡等を一時的に外すよう指示することがあります。また、不正行為に見えるような行為については、注意する場合があります。
- (7) 面接試験中は、資料やメモなどを見ることはできません。
- (8) 試験中質問がある場合や体調が悪くなった場合は、黙って手を挙げて監督者に知らせてください。

3 不正行為について

- (1) 次の行為は、不正行為となる場合があります。
 - ・受験票等の内容を改ざんすること。
 - ・カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験者の答案等を見ることなど）をすること。
 - ・答えを教えたり、カンニングの手助けなど、他の受験者に利する行為をすること。
 - ・監督者等の指示に従わないこと。
 - ・机の上に置けるもの以外の所持品を使用したり、机に置いたり、または身に付けること。
- (2) 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示し、以後の受験は認めません。また、当該入試はすべて無効とします（入学検定料は返還いたしません）。
- (3) 不正行為については、状況により、警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

4 その他の留意事項

- (1) 学内の下見は試験場を確認するにとどめ、建物内には立ち入らないでください。
- (2) 試験当日は、交通渋滞等も予想されますので公共交通機関を利用してください。駐車場はありますが、数に限りがありますので、注意してください。
- (3) 入学試験に関する相談は、入試広報課へお問い合わせください。なお、試験当日の連絡先は、受験票に明記しています。
- (4) 試験当日は、付添者の控室がありますので、利用してください。
- (5) 入試内容に変更が生じた場合や、不測の事態（台風・積雪等による気象状況の悪化等）が発生した場合は、本学ホームページにて適宜お知らせしますので、確認してください。

個人情報保護について

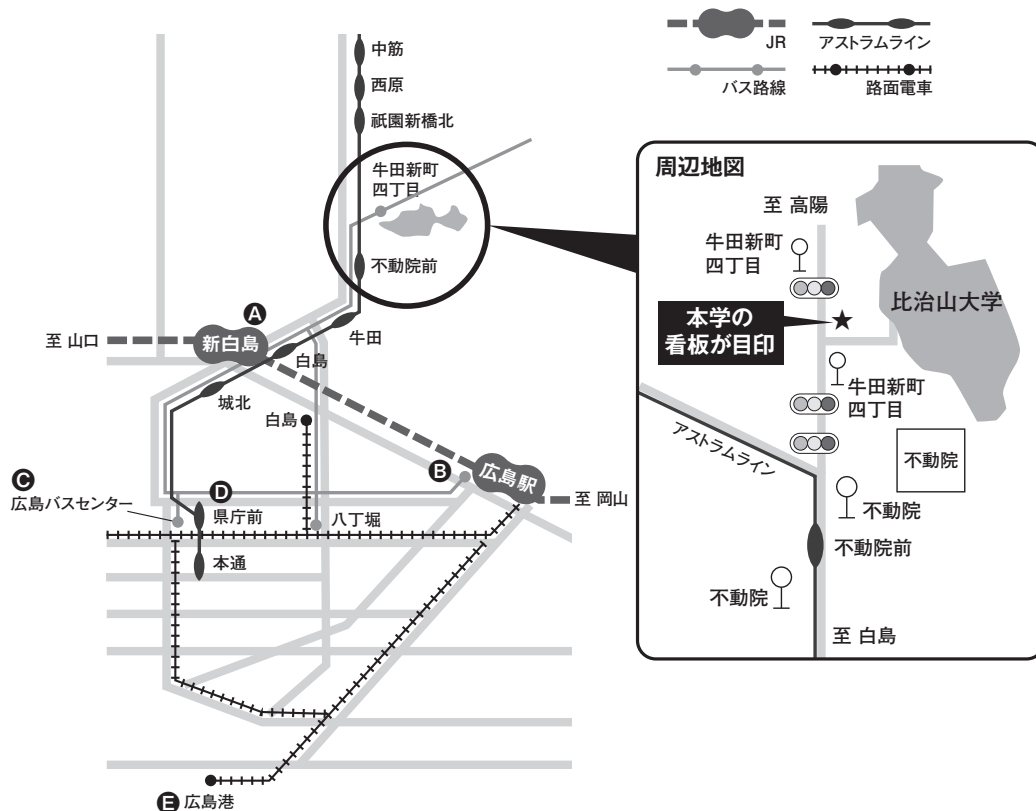
出願書類により得られた個人情報は、適切に管理し、次の目的以外には利用しません。

- 1 入学者の選抜
- 2 本人及び出身校に対する入試結果の通知
- 3 文部科学省等の調査報告、統計的集計
- 4 入学予定者への教育上の各種通知
- 5 緊急連絡

なお、一般試験及び外国人留学生試験においては、出願時に本人の申し出により出身校への入試結果の通知を停止します。

【お問い合わせ先】

〒732-8509 広島市東区牛田新町四丁目1番1号
比治山大学 入試広報課
TEL 082-229-0150



アクセス

①JR(約10分)

- JR新白島駅
- 新白島駅[アストラムラインに乗りかえ]
広域公園前方面 5分(260円)
- 不動院前駅(比治山大学前)
徒歩 約5分
- 比治山大学

②路線バス(約15分)

- 広島バスセンター 11番乗り場
広島交通・JRバス/高陽方面行
約12分(280円)
- 牛田新町4丁目(比治山大学前)
徒歩 約3分
- 比治山大学

③路線バス(約15分)

- JR広島駅
エールエール前20番乗り場
- 広島交通/千足・深川・高陽方面行
(にぎつ経由) 約12分(280円)
- 牛田新町4丁目(比治山大学前)
徒歩 約3分
- 比治山大学

④アストラムライン(約13分)

- 県庁前駅
広域公園前方面
8分(260円)
- 不動院前駅(比治山大学前)
徒歩 約5分
- 比治山大学

⑤広島港から(約35分)

- 広島(宇品)港
徒歩 約2分
- 広島港桟橋[バスに乗りかえ]
広島バス/広島駅行(元宇品口経由)
約20分(240円)
- 本通駅[アストラムラインに乗りかえ]
広域公園前方面
9分(260円)
- 不動院前駅(比治山大学前)
徒歩 約5分
- 比治山大学

※令和8年4月1日現在の情報です。



〒732-8509 広島市東区牛田新町四丁目1番1号
TEL (082) 229-0150(入試広報課直通)
FAX (082) 229-8603

0120-229-145(入試専用)

E-mail nyushid@hijiyama-u.ac.jp

URL <https://www.hijiyama-u.ac.jp/>